

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	折立こども食堂	
代表者名	青木ふく子	
連絡先 TEL : 022-226-5344 FAX : なし	E-mail : chamomie8823@gmail.com	

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	英会話クラス、学習支援
事業の目的	<p>発達障害の児童にも理解のある英会話の先生に来てもらい、楽しく学べる場を作ることによって地域のこどもにとって週に一度、学校帰りに行ける場所になる。</p> <p>英会話をきっかけに、未就学児連れの親子、大人の方もこども食堂の場所に来るきっかけになる。そして夕飯を出す折立こども食堂開催時には、年齢いろいろの方たちが、交流しながら和気藹々と過ごせる場となる。</p>
事業の具体的内容	<p>4～9月の第1～4金曜日、16時から18時まで英会話の先生に来てもらい、アットホームなこども英会話クラスを実施した。「これは英語でなんて言うの?」「どうぶつびすけっとに書いてある英語の発音教えて」など、機会を重ねていくことで、今日はこの話を先生としたい! 英語ではなんて言うか聞いてみたい等、関心が広がって行く様子がみられた。</p> <p>中1になったばかりの男子たちが何人かで来たときは、「宿題はこんなのがでたよ」「発音はこうよ」等の先生とのやり取りも楽しそうだった。</p> <p>英語に関心がない子にも場を開放し、宿題や折り紙などやっておやつを食べて過ごす工夫をした。</p> <p>※毎回おやつまたは軽食を用意して、先生、スタッフと一緒に食べる時間も設けた。</p> <p>学習支援延べ 61名参加。こども食堂延べ 111名参加</p>

活動の開始から完了までの流れ	<p>実験的に2020年1月から、英会話の先生に来てもらい地域の子どものためのレッスンの場を作った。今回助成金をいただけたことで、4月から9月までお金の心配をすることなく、開催出来た。ありがとうございました。</p> <p>コロナの感染によっては、オンライン開催も出来るよう、会場の西仙台教会さんにはWi-Fiも整えてもらっていたが、全部の回を対面で行うことが出来た。</p>
活動の成果と教訓	<p>月に一度のこども食堂から、毎週やっている居場所になったことで、毎回来る子、来たいときに参加する子、英語に関心というより小学生のお兄ちゃんに会いたくてくる未就学児の親子連れなど、より気楽にこられる場になっていったと感じている。子ども同士、先生とこども、スタッフとこどもの関係も出来て楽しい時間を持てた。</p>
今後の展望など	<p>助成金でパソコンを購入できたので、先生と子どもたちにも触れてもらい、分からない事は調べたり、英語の歌も学んだり、活動が広がれたらいいと思っている。今後は、第1と第3金曜日に開催していく。回数は減るが、先生との交流は止めずに続けていくつもりだ。</p>

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額 (円)	備考
福祉活動助成金	500,000	
事業収入から	2,342	
合計	502,342	

■ 支出の部

費目	内容	予算額 (円)	実支出額
会場費	@2,500×24 回	60,000	60,000
英会話講師料	@5,000×24 回	120,000	120,000
食材費 (食支援含む)	食材及び食支援品 (主に米)	96,000	91,035
保険料	イベント保険 4,800 ボランティア保険 1,500	16,200	6,300
交通費	講師、児童の送迎 (1000×24 回×2 送迎=48 回 寄付品受取 1000×6 回)	54,000	54,000
備品費	パソコン、付属品	100,000	122,760
消耗品費	袋、ティッシュペーパー、洗剤、インク等	20,000	21,841
通信費	切手 Wi-Fi 利用料	2,000 24,000	1,341 24,000
雑費	コピー代 精米代	20,000	165 900
合計		512,200	502,342

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3、送付必要書類

- ① 福祉活動助成金 助成活動報告書
プリントアウトしたものを1部郵送、データもメールでお送りください。
- ② 領収書のコピー (郵送)
- ③ 成果物 (活動の様子がわかる写真、または事業で作成したものを郵送)
*写真は郵送とメールで送ってください。

